

平成29年度岡山大学夏期短期海外研修
グローバル・プロフェッショナル養成プログラム
カリフォルニア・イノベーション研修プログラム
(日本学術振興会後援プログラム)

参 加 学 生 募 集 要 項

グローバル・プロフェッショナル養成プログラムについて

本プログラムは、US-Japan Forum と岡山大学の他、複数の国内有力大学による合同海外研修プログラムで、将来国際的な場で活躍できる研究者、技術者、医師、教育者、起業家、弁護士、会計士などグローバル・プロフェッショナル養成のための企業研修として、米国カリフォルニア州サンノゼ市シリコンバレー近郊の企業や教育機関にて、海外で活躍する日本人の指導を受けながら約4週間の夏季実習を体験します。後半はイノベーション研修に参加し、米国の大学やベンチャー企業などを訪問し、異なる文化や価値観を学びます。また、海外で活躍する起業家やコンサルタントによる講演会、研究者や技術者とのディスカッションを行い、国際的な広い視野と専門知識の習得を目的とします。

カリフォルニア・イノベーション研修プログラムについて

本プログラムは、グローバル・プロフェッショナル養成プログラムと同様、US-Japan Forum と岡山大学を含む複数の国内有力大学による合同研修プログラムです。米国の多民族文化と科学技術のメッカでもあるカリフォルニア州サンノゼ市シリコンバレー近郊を中心に、米国の大学やベンチャー企業を訪問し、異なる文化や価値観を学びます。また海外で活躍する起業家やコンサルタントによる講演会、研究者や技術者とのディスカッションを行い、国際的な広い視野を身に着けると共に、人生や勉学に対する目標を定め、自己実現の基礎とすることを目的とします。さらに、本学の協定校でもあるサンノゼ州立大学にて開催する「日米未来フォーラム」に参加し、日米間の歴史を学び、今後の日米関係や世界のあるべき姿についてのディスカッションと発表を行います。

1 研 修 先 ① グローバル・プロフェッショナル養成プログラム

【研修先】

- 1) Stanford University (<http://med.stanford.edu/school/Psychiatry/scn>) 医学部の睡眠研究所
 - 2) Stanford University (<http://mips.stanford.edu/research/mbil.html>) 光医学分子イメージング研究所
 - 3) Lynbrook High School (<http://www.lhs.fuhd.org>) 地元高校の日本語クラス
 - 4) 三育学院サンタクララ校(<http://www.saniku.org>) 日本語補習校
 - 5) NEDO(<http://www.nedo.go.jp>) 国立研究開発法人
 - 6) NeuroSky, Inc. (<http://www.neurosky.com>) 脳波を用いた制御機器の開発
 - 7) Tabuchi Electric Co.,Ltd. (<http://www.zbr.co.jp>) 電気自動車・太陽光発電用インバータの開発製造
 - 8) ZL Technologies, Inc. (<http://www.zltech.com/JP/company/about>) 企業情報管理ソフトウェア
 - 9) VIVALDI Technologies LLC(<https://vivaldi.com>) ウェブブラウザの開発
 - 10) zLibro Inc. (<http://1dollarscan.com>)ブック・スキャン・サービス
 - 11) PASONA N A, Inc. (<http://www.pasona.com>) 人材派遣・就職支援サービス
 - 12) SunBridge USA (<http://www.sunbridge.com>) ビジネス・インキュベーション
 - 13) DraperNexus(<http://www.drapernexus.com>) ベンチャー投資
 - 14) InfiniteBio (<http://www.infinitebio.com>) ライフサイエンス分野のビジネスコンサルティング
 - 15) IACE Travel, Inc. (<http://www.iace-usa.com>) 旅行会社
 - 16) San Jose Japan Town Business Association(<http://www.japantownsanjose.org>) 日本人町商工会
 - 17) US-Japan Forum (<http://www.usjapanforum.org>) ソーシャル・ソリューション事業企画・運営
- 上記合計17機関にて約30名を受け入れ予定(最新の受け入れ機関は、後日、ウェブページに公開。)

【訪問先】

Google, Apple, Intel, NeuroSky, Union Bank, Tech Museum
スタンフォード大学, カリフォルニア大学バークレー校, サンノゼ州立大学, サンフランシスコ市内史跡訪問
など

② カリフォルニア・イノベーション研修プログラム

【訪問先】

Google, Apple, Intel, NeuroSky, Union Bank, Tech Museum, スタンフォード大学, カリフォルニア大学バークレー校, サンノゼ州立大学, サンフランシスコ市内史跡訪問など

- 2 研修期間
- ① グローバル・プロフェッショナル養成プログラム
平成29年8月23日(水)～9月23日(土)(約4週間)
 - ② カリフォルニア・イノベーション研修プログラム
平成29年9月9日(土)～9月18日(月)(約1週間)
- 3 使用する言語 英語
- 4 参加資格 本学の学部・研究科に在籍する学生(語学能力は問わない)であり、心身共に健康であり海外の研修に耐えうる者
安全に研修を終えるための事前ガイダンスに全て受講できる者
- 5 単位の付与 グローバル人材育成特別コースの学生は、本研修を修了することにより、教養教育科目「グローバル対応海外留学・インターンシップ(短期)」(1単位)の一部として申請することが認められます。
グローバル人材育成特別コースではない学生は、本研修を修了することにより、教養教育科目「語学研修・サマーコース」(1単位)が与えられます。本研修の参加にあたって学部学生は履修登録が必須となります。大学院生においては、教養教育科目の科目等履修生としての履修登録が必須となります。
なお、昨年度以前に「語学研修・サマーコース」を履修済みであっても、前回履修時と同様の研修(かつ同じレベルのクラス)へ参加する場合を除き、重複履修を認めています。
- 6 募集人員
- ① グローバル・プロフェッショナル養成プログラム (若干名)
 - ② カリフォルニア・イノベーション研修プログラム (若干名)
- 提出された応募書類を総合的に審査し、必要に応じて面接を行った上で参加者を決定します。
- 7 参加費
- ① グローバル・プロフェッショナル養成プログラム (約38万円)
 - ② カリフォルニア・イノベーション研修プログラム (約20万円)
- ※ 宿泊費、現地交通費、会場費、通信費、受講料を含みます(ホテルは相部屋・朝食付き)。ただし、渡航に関する費用(渡航費用(往復)、パスポート申請費用、ESTA申請費用、海外旅行傷害保険)は、別途各自負担となります。
- ※ 費用の納入方法については、後日通知します。
- ※ 食費、休日の交通費、土産代などは別途各自負担となります。
- ※ 航空券は個人手配となります。安全な渡航・研修参加のために、必ず、担当教員と相談の上、航空券等を手配してください(リスク管理対策として必須)。

8 募集期間・応募方法

参加を希望する学生は、5月23日以降、グローバル・パートナーズ担当教員・神原 信幸と面談し、6月12日までに以下の応募書類を持参し、参加許可を得てください。面談には必ず、担当教員に直接事前連絡をして、30分程度の面談予約を得てください。

(上記募集期間の後、申込状況に応じて継続募集をする場合があります。詳細は、プログラム担当教員までお問い合わせください。)

【応募書類】

- ・平成29年度岡山大学夏期短期海外研修グローバル・プロフェッショナル養成プログラム／カリフォルニア・イノベーション研修プログラム申込書
- ・TOEIC, TOEFL, IELTS など英語能力を証明するスコアの写し
- ・成績証明書 (大学院生は学部の成績証明書も必要) (GPA 評価係数入り) ※所属の学部・研究科へ依頼してください。

【プログラム担当教員】

グローバル・パートナーズ 教授 神原 信幸 (文法経2号館225)
TEL : 086-251-7476 E-mail : kambara@okayama-u.ac.jp

9 担当教員の引率

現地で、US-Japan Forum 側のアテンドがあります。

10 奨学金

本研修に参加する学生は、「平成29年度岡山大学国際交流基金に基づく海外派遣学生支援事業」による奨学金の申請をすることができます。応募の詳細については、グローバル・パートナーズのホームページよりご確認ください。

グローバル人材育成特別コースの学生は、奨学一時金を支給します。

11 申込みに際しての注意事項

- (1) 参加者は実際の研修期間のほか、以下に予定されている全ガイダンスの受講が義務づけられています。授業時間と被った場合に限り欠席が認められますが、無断欠席や遅刻など、参加態度に問題があると判断された場合は研修そのものへの参加を認めない場合もありますので十分ご注意ください。

岡山大学が行う全海外語学研修プログラム参加者対象のガイダンス (必須)		プログラム・ガイダンス (必須)
◆第1回ガイダンス (申込み手続き等)	6月13日(火) 16:20~17:00 文法経2号館225号室 神原 研究室	プログラム参加予定者に対する、説明会等があります。期日については、後日連絡します。
◆第2回ガイダンス (異文化理解)	6月14日(水) 16:20~18:20 B41教室 (一般教育棟B棟4階)	
◆第3回ガイダンス (危機管理)	7月5日(水) 16:20~18:20 B41教室 (一般教育棟B棟4階)	
◆第4回ガイダンス (出発準備)	7月26日(水) 16:20~17:20 文法経2号館225号室 神原 研究室	

- (2) 参加者とその保証人は、誓約書に同意し、署名の上グローバル・パートナーズ事務室に提出してください。

- (3) 本研修参加には、本学指定の海外旅行保険に加入することが義務づけられています。
1週間~4週間の研修では、保険料は約4,000円~9,000円となります。

- (4) 本研修に申込み後、個人の都合によりキャンセルする場合 (出発時に感染症^{注1}) に罹患しているまたは罹患が疑われ

る場合も含む)のキャンセル料は個人負担となります。また、派遣先機関等が所属する国(地域)の気象状況、治安状況等によっては、外務省の渡航情報等を参考に本学が総合的に判断し、研修の実施を中止する場合があります。その際に発生するキャンセル料などの追加経費は、本学指定の海外旅行保険により補償されることがあります。

^{注1)} 感染症とは、インフルエンザ、はしか等の本学における出席停止の対象となるものを指します。詳細は、本学ホームページ「学生生活」、またはキャンパスブック「学生生活」に掲載しています。

- (5) 本研修に申込み後、キャンセルする場合はキャンセル料が発生する場合があります。詳細はガイダンスで説明を行います。
- (6) 規定プログラム以外の現地ツアーなどオプションのものは、現地にて個人で申込みをしてください。オプションツアーに申し込む際には担当教員に事前に相談してください。危険を伴うと判断されたオプションツアーについては申込みを制限する場合があります。
- (7) 日本国籍以外の学生は、本研修参加にあたり別途ビザが必要となる場合があります。その場合、ビザの取得手続きについては、必ず担当教員と相談の上で行ってください。
- (8) 参加者は本研修期間中の緊急連絡先として、国際通話が可能な電子通信機器(携帯電話など)を必ず携行することが義務づけられています。
- (9) 参加者はパスポートが必要となります。参加が決まった方で、パスポートを持っていない方や、有効期限が迫っている方(出発日から6か月以内に有効期限が到来する方)は、早めに取得または更新の手続き申請を行ってください。

12 担 当

【プログラム担当教員】

グローバル・パートナーズ 教授 神原 信幸 (文法経2号館225)

TEL : 086-251-7476 E-mail : kambara@okayama-u.ac.jp

【プログラム企画・実施団体】

US-Japan Forum

2322-A Walsh Avenue, Santa Clara, CA 95051, USA

<http://www.usjapanforum.org/programs.html>